

ソフトウェア発注、このやり方で本当にいいの？

ソフトウェア発注サポートサービス

ソフト発注士

法律のことば弁護士、税金のことば税理士……

ソフトウェア発注ならソフト発注士が強力サポート

「ソフトウェアやシステムを発注することになったが、これまで経験がないので心配……」という方に

「ソフトウェアやシステムの発注を任せたが、担当者が自分だけで心細い……」という方に

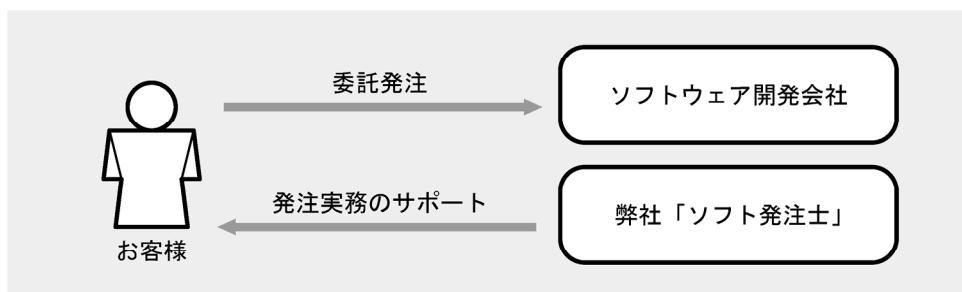
- メールでご相談いただけるヘルプデスクで、ソフトウェア発注の実務をお手伝い!!
- 20年以上にわたり、ソフトウェア製品を創り続けてきた経験をもとにアドバイス!!
- 発注先選定～仕様書作成～提案内容検証～検収計画……すべての工程をサポート!!

imageom

imageom

「独学でのソフトウェア発注が心配……」という方に最適。 ソフトウェア発注実務の総合サポートサービス

「ソフト発注士」は、お客様ご自身によるソフトウェア発注の実務を、弊社が総合的にサポートするサービスです。サポートは原則としてメールで提供いたします。お客様ごとの専用メーリングリスト（所定のアドレスにメールを送信すると、参加者全員に自動的に配信されるシステム）を弊社で用意し、これをヘルプデスク（お問い合わせ窓口）としてメールでのご相談を承ります。いただいた個々のご相談に対し、弊社から速やかにメールで回答いたします。



ご相談くださる内容は、ソフトウェア発注の実務に関わるものでしたらどのような内容でもかまいません。たとえば次のような内容に関するご相談を承ります。お困りごとができたその都度、いつでも気軽にご相談いただけます。

業務・作業フェーズ	ご相談内容（例）
課題の整理	抱えている課題が、ソフトウェアを作ることによって解決するか？
概念設計	どのような構成のソフトウェアなら無理なく作ることができるか？
委託先の選定	ソフトウェア開発会社をどのような観点で選定すればよいか？
プロジェクト管理	ソフトウェア作成をどのように進めれば失敗が避けられるか？
作業項目の整理	作業項目のうち、どれをお客様ご自身でこなしたら無駄がないか？
仕様の策定	発注仕様書や検収条件書には何を盛り込めばいいか？
仕様書の作成	仕様書をどのように書けばうまく誤解なく伝わるか？
提案の評価	ソフトウェア開発会社からの提案内容や見積もりを承認してよいか？
費用の削減	開発費をもっと安く抑える方法はないか？
受け入れテスト	受け入れテストはどのように計画すればよいか？
文書管理	今後の運用・保守を考えると、どのような文書を残しておくべきか？

ソフトウェア発注の専門家を臨時に雇う感覚で気軽に使え、 しかもリーズナブルな料金体系

「ソフト発注士」は期間制のサービスで、非常にわかりやすい料金体系となっています。基本料金は1週間で6万円（税抜き）、その後は1週間あたり4万円（税抜き）。ソフトウェア発注の専門家を雇うよりもずっとリーズナブルです。

「ソフト発注士」はいつでも気軽に使うことができます。お客様の希望する日にサービスを開始し、期間中には何件のご相談をくださってもかまいません。またサービスが要らなくなったら、弊社の5営業日前までにその旨をお知らせくださいれば、いつでも終了させることができます。

「ソフト発注士」サービスの開始時にはお客様と弊社で秘密保持契約を締結し、秘密情報が漏れないよう厳重に管理いたします。またメーリングリストは非公開としておりますので、お客様と弊社以外の第三者に秘密情報が漏れる心配はありません。安心してお使いいただけます。

「ソフト発注士」についてのお問い合わせは……

開発元 株式会社イマジオム

製品ウェブページ：<https://www.imageom.co.jp/Hacchushi/>
電子メール：office@imageom.co.jp

imageom

imageom